

## (7) 令和5年度上期下水道事業の概況

### ア 建設事業の状況

既成市街地の汚水事業では、江戸川左岸流域関連下水道事業について、今年度整備面積約19.6ヘクタールを予定しており、污水管布設工事9件の内8件を発注した。また、手賀沼流域関連下水道事業は、整備面積約9.5ヘクタールを予定し污水管布設工事5件全てを発注した。

つくばエクスプレス沿線整備では、今年度から運動公園周辺地区の汚水及び雨水事業を市で発注することとなった。整備工事予定は、汚水事業が約15.4ヘクタールであり、9月末現在発注準備中となっている。また、雨水事業は実施設計1件を予定しており、発注済となっている。引き続き地区内造成事業の進捗に合わせて整備を進める。

### イ 業務の状況

当期の排水区域人口は、197,137人で、前年同期に比べ4,523人(2.3パーセント)の増加があった。

行政区域内人口と比較する普及率は、93.67パーセントで、前年同期に比べ0.67ポイントの増となった。